

掲示板

皆さんの頁です。研究助成金・補助金・賞などの候補者公募、不用品の贈呈・交換・求文献などにご利用下さい。

この欄への掲載については、日本化学会ホームページ <http://www.chemistry.or.jp/news/kejiban.html> をご参照下さい。

長瀬科学技術振興財団 平成 29 年度研究助成募集

平成 29 年度研究助成の募集をしています。助成者には長瀬研究振興賞および助成金が授与されます。詳細は下記 HP をご参照下さい。助成対象：有機化学および生化学。助成額：1 件 250 万円。助成件数：20 件程度。応募方法：公益財団法人長瀬科学技術振興財団 HP (<http://www.nagase-f.or.jp/>) からの応募（一部郵送による）。募集期間：平成 28 年 9 月 1 日（木）～平成 28 年 11 月 14 日（月）。

2016 年度第 16 回 GSC 賞 応募募集のご案内

受賞対象：『グリーン・サステイナブルケミストリー賞』グリーン・サステイナブルケミストリー（GSC）の推進に貢献する優れた業績に対して贈られます。経済産業大臣賞：産業技術の発展に貢献した業績、文部科学大臣賞：学術の発展・普及に貢献した業績、環境大臣賞：総合的な環境負荷低減に貢献した業績、スモールビジネス賞：中小規模の事業体による業績、奨励賞：将来の展開が

期待できる業績。GSC とは：人と環境にやさしく、持続可能な社会の発展を支える化学。応募要領：公益社団法人新化学技術推進協会（JACI）の HP (<http://www.jaci.or.jp>) の「GSCN」「表彰」からダウンロードして下さい。締切：申請書：2016 年 11 月 18 日（金）17 時必着。業績説明書・論文・特許明細書の写し等：2016 年 11 月 21 日（月）17 時必着。問合せ先：公益社団法人新化学技術推進協会 電話 (03)6272-6880 E-mail: gscn16@jaci.or.jp

数：年 2 件以内、賞状および副賞 50 万円を贈呈します。提出書類 ※1. 研究題目とその概要、今後の展望および抱負（A4 判 2 頁以内）、2. 推薦状（厳封）、3. 履歴書：記載項目：氏名（ふりがな）（英字表記）、国籍生年月日（年齢）、現住所・電話、所属機関（住所、電話、FAX、E-mail）・職名（連絡先に○）、専門分野、学歴（高校卒から）学位職歴賞罰、4. 研究業績リスト（主要な論文は○を付記）。記載項目：原著論文（査読付）、原著論文（査読なし）、総説・その他、著書受賞歴学会発表（国際学会、国内学会（招待のみ））、競争的資金、5. 主要な論文 5 編以内の別刷 ※返却いたしません。1. 3. 4. は各 15 部、2. は 1 通、5. 論文別刷（コピーでも可）は 3 部提出のこと。応募締切日：2016 年 11 月 21 日（月）〔必着〕。書類送付先・連絡先：160-0017 新宿区左門町 11-6-101 一般社団法人大学女性協会 電話 (03) 3358-2882 FAX (03) 3358-2889 <http://www.jauw.org> E-mail: jauw@jauw.org

第 19 回大学女性協会 守田科学研究奨励賞受賞候補者 募集要項

趣旨：本賞は、化学教育者・故守田純子氏から遺贈された資金をもとにして、自然科学を専門とする女性科学者の研究を奨励し、科学の発展に貢献する人材を育成することを目的として 1998 年に設けられたものです。対象：自然科学分野において、優れた研究成果をあげており、科学の発展に貢献することが期待される 40 歳未満（2017 年 4 月 1 日現在）の女性科学者を対象とします。授賞件

“掲示板”欄への掲載申込について

①掲載対象

- ① “掲示板”欄への掲載申込みは、原則として本会会員に限ります。
- ② 掲載する内容は、研究助成金・補助金・賞などの候補者公募、求文献、不用品の贈呈・交換などです。
- ③ 掲載は 1 回に限ります。
- ④ 講演会などの行事の開催案内は掲載できませんので、それらは本会の共催・協賛・後援を得て、“講演会・講習会”欄にご投稿下さい。

②字数制限と掲載例

- ① 原稿は 600 字以内で作成して下さい（英文は和文の 0.55 字で換算）。この文字数を超える原稿は、内容を省略し、題名、申込先のみを掲載します。
- ② 掲載例として本会ホームページに最新号の PDF 版を公開しております。
<http://www.chemistry.or.jp/journal/chemical-industry> より「化学と工業」の関連リンク「最新の掲示板」をご覧ください。

③原稿締切日と掲載月

- ① 原稿締切日は、毎月 25 日です。前月 26 日から当月 25 日までの投稿原稿は自動的に翌々月号に掲載となります。
- ② 掲載月以降に掲載希望の場合は専用投稿フォーマットの“連絡事項”欄に明記して下さい。

④原稿作成と投稿方法

- ① 原稿は URL：[\(http://mailform.csj.jp/kejiban/\)](http://mailform.csj.jp/kejiban/) の専用投稿フォーマットを使用して下さい。
- ② 専用フォーマット使用方法

A) 数字、英文字は半角で入力して下さい。

B) 機種に依存する文字の注意：機種に依存したり、インターネットでの転送を保證されていないため使用できない文字がありますのでご注意ください。

【使用できない文字例】

- ・半角カナ：ｱﾝﾀﾞ, 記号（約物）：.、〔（ / 等
- ・ローマ数字：Ⅰ Ⅱ ⅢⅣ, 丸数字：①②③④

【使用可能な文字例】

- ・全角カナ、全角記号、アルファベットの I, V, X, Y を組み合わせるとローマ数字を表現。
- ・文字の代わりに (1) (2) の表記を使用。

・組文字は全角（株）（有）mm での表記にする。

- C) テキスト上で表現できない文字（外字、作字）については使用を避けて下さい。なお、人名・地名等の固有名詞で止むを得ない場合は●で印し、受理メール（受付番号付）に●印の指示を行いに送って下さい。その際、投稿フォーマットの“連絡事項”に必ずその旨を表記して下さい。
- D) 文書中で書式指定（上付き、下付き、イタリック体）を希望の場合は、タグ付け（HTML 形式）をして下さい。

【見本】・上付： $P^{2+} \rightarrow P ^{2 +}$

・下付： $CO_2 \rightarrow CO ₂$

・イタリック：*italic* → $<I> italic </I>$

- ③ 原稿の作成が終わりましたら、画面下の送信内容確認ボタンをクリックすると別ウィンドが開きます。内容確認後送信ボタンをクリックすると投稿が完了します。投稿後、原稿の校正はありませんので間違えないように作成して下さい。
- ④ 電子投稿が完了しましたら、自動的に受理通知メールを発信元宛に返信します。受理メールにて、受付番号、掲載予定号並びに投稿原稿内容が確認できます。受理通知が届かない場合は、正常に原稿が受理されていない場合がありますので、必ず受理通知をご確認下さい。
- ⑤ 投稿された原稿は、編集部により所定の様式に整理して掲載いたします。

⑥送信後に大幅な訂正が生じた場合

- ① 当月 25 日まで：URL フォーマットの“連絡事項”欄に先に受け取った原稿受理通知番号、先の送信日付及び原稿差替えの旨を表記し再度送信して下さい。その際、E-mail にて三美印刷宛の旨をご通知下さい。
- ② 26 日以降は原則として訂正はできません。

⑦問合せ

【投稿に関する問合せ】

日本化学会学術情報部「化学と工業」誌事務局 電話 (03)3292-6165

【修正に関する問合せ】

三美印刷「化学と工業」誌編集部

電話 (03)5843-3580 E-mail: kakou-shi@sanbi.co.jp